



きとう俊郎 県政レポート

連絡先 〒491-0033 一宮市別明町 1-2-2-201 Tel 0586-24-8970

エコ住宅の普及へ 民間のモデル住宅を視察



国土交通省の2009年度「地域住宅モデル普及推進事業」

公明党愛知県議団では、は7月20日、環境に配慮した先進的な“エコ住宅”として、国土交通省の2009年度「地域住宅モデル普及推進事業」に選ばれた名古屋市守山区の「大森エコタウン1モデルハウス」を視察しました。同ハウスは阿部建設株式会社(阿部一雄社長 写真左車いす)が建てたもので、エアコンや照明などに使用するエネルギー量と、太陽光などを利用して作り出すエネルギー量を同じにする「ゼロエネルギー化」が大きな特徴。県議団は、こうした設備について阿部社長から説明を受けるとともに、モデルハウス内を見て回りました。阿部社長は「国内で初めて提案した住宅」と強調。作り出すエネルギーが不足する部分は、県が発行するグリーン電力証書(二酸化炭素削減分を取引する証書)を活用することで、相殺できるようにすると説明がありました。同ハウスのもう一つの特徴は防災に配慮した点です。地震の際、建物の揺れを軽減する制震部材を利用しているほか、手動式ポンプによる井戸も完備しています。同社長は「ガスや電気が止まってしまっても生活ができる」と強調されました。視察後、渡会団長は「人と環境に優しいエコ住宅は、今後普及していくことが望ましい。県産品の消費拡大などの対策も考えながら、党県議団として取り組んでいきたい」と抱負を述べました。

名古屋港管理組合議員として名古屋港を視察



本年度は名古屋港管理組議員に選任され、7月12日名古屋港を視察しました。現在国土交通省において、国際コンテナ戦略港湾の選定を行っており、1又は2の港湾を指定し特にアジアの各国の港湾と互角に競い合える港湾にしようとしています。名古屋港は苦戦を強いられています。管理組合に置いては何としても戦略を練り上げて国にアピールして指定を勝ち取って欲しいと思います。また、先日鯨の「ナミ」がきました。夏休みを前にプールに慣れて立派にショーを演じて欲しいと思っています。

不法投棄防止へ側道にフェンスを設置



施工前



施工後

東名阪自動車道の高架下を走る愛知県蟹江町西の森本田区内の側道にこのほど、不法投棄帽子を目的に金網フェンスを整備させていただきました。以前、この周辺は雑草が生い茂り、人目につきにくかったために、不法投棄が絶えず、住民が撤去作業に追われていました。蟹江町の松本町議がそうだんを受け、愛知県が側道を管理していることから、私と連携し現地を調査しました。予算の殺生を重ねて、この度延長100メートルにわたりフェンスをが整備されました(写真)。今後もチーム3000の横の連携で地域のために頑張ります。